



# SBTi 年間レビュー（FY2025）

2026 年 8 月 株式会社エルグベンチャーズ

## エグゼクティブサマリー（要約）

当社 Erg Ventures Co., Ltd は、東京都に拠点を置く小規模企業で、主にオフィス業務を中心に事業を行っています。当社は 2024 年 12 月、SME（中小企業）向け枠組みのもと、Science Based Targets initiative（SBTi）から温室効果ガス（GHG）削減目標の正式承認を受けました。

承認された目標に基づき、当社は Scope1 および Scope2 の排出量を **毎年 5%削減** し、**基準年（FY2024）比で 10 年以内に 50%削減**することを目指しています。

FY2025 の総温室効果ガス排出量は **9,444 kg-CO<sub>2</sub>** であり、基準年の **8,279 kg-CO<sub>2</sub>** と比較して増加しました。この増加は、オフィス稼働の増加や電力使用量の増加が主な要因です。小規模企業では、業務状況や働き方の変化により、電力使用量が年ごとに変動することがあり、今回の結果も、そういった動きによるものと考えています。

排出量が増加したものの、当社は引き続き、科学的根拠に基づく削減目標の達成に向けて取り組んでいます。省エネ対策、デジタルワークフローの推進、オフィス運用の最適化、環境配慮型の取り組みなどを継続し、長期的な削減と SBTi 要件への整合を図ります。今後も削減施策を強化し、気候変動への責任ある企業として、透明性の高い報告を継続してまいります。

## 1. 温室効果ガス排出量インベントリ

当社は、GHG プロトコルに基づき Scope1・Scope2・Scope3 の排出量を算定しています。当社は小規模企業であり、事業活動の大部分がオフィス業務であるため、排出源は、ほぼ電力使用に限定されます。

### 組織境界（Organizational Boundary）

- **Scope1（直接排出）**：該当なし 燃料燃焼設備や社用車を保有していません。
- **Scope2（購入電力による間接排出）**：該当オフィスで使用する電力が主な排出源です。
- **Scope3（その他の間接排出）**：SME のため該当はありませんが、必要に応じて、出張・通勤・調達などを将来的に評価する可能性があります。

### 排出量（kg-CO<sub>2</sub>）

- **基準年（FY2024）**：8,279 kg-CO<sub>2</sub>
- **FY2025**：9,444 kg-CO<sub>2</sub>

排出量は基準年より増加しましたが、オフィス稼働の増加や電力使用量の増加が主な要因です。当社は透明性をもって報告し、削減施策を強化してまいります。

## 2. SBTi 承認済み削減目標（Target Description）

当社は 2024 年 12 月、SBTi より SME 向けの温室効果ガス削減目標の承認を受けました。

### Scope1 + Scope2（絶対量削減目標）

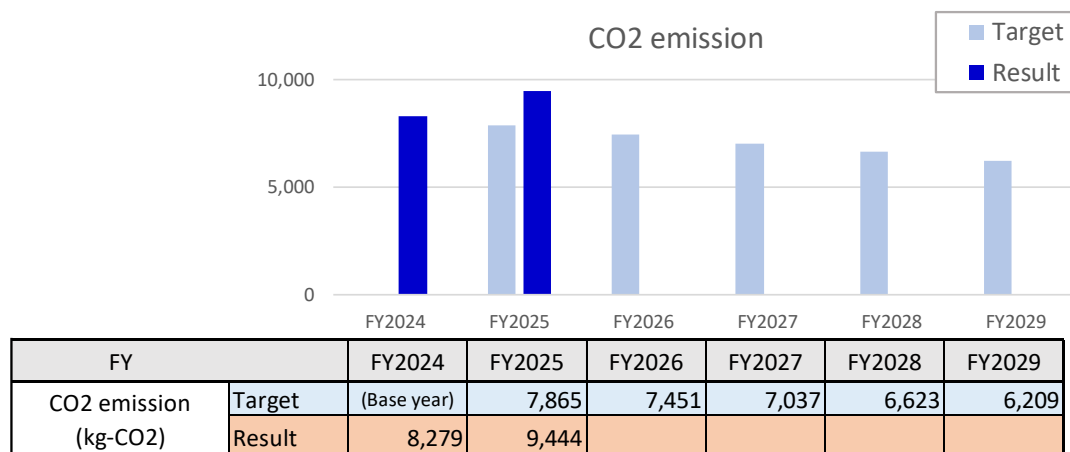
- 年間 5%削減
- 10 年以内に 50%削減（基準年比）

### Scope3

SME は定量目標の設定が必須ではありませんが、当社は間接排出の削減努力を継続します。

### 3. 削減進捗（Target Progress）

FY2025 の排出量を基準年（FY2024）と比較して進捗を評価しました。



#### 排出量比較

- FY2024：8,279 kg-CO<sub>2</sub>
- FY2025：9,444 kg-CO<sub>2</sub>

#### 年間削減率

- -14.1%（増加）

#### 10 年 50%削減目標に対する進捗

現時点では増加傾向であり、長期目標達成に向けて追加の削減施策が必要です。排出量増加の要因は、オフィス利用状況、電力使用量、働き方の変化などです。今後、削減施策を強化して目標軌道に戻す予定です。

## 4. 排出量の変動および目標の変更

### 排出量変動の理由

- オフィス稼働時間の増加
- 電力使用量の増加
- 在宅勤務率の変動
- 電力排出係数の変動（該当する場合）

小規模企業では一般的な変動であり、当社は透明性をもって報告します。

### 目標の変更

- 目標の変更はありません。
- SBTi の要件に従い、2029 年に正式な目標見直しを行います。

## 5. SBT 達成に向けた取り組み

当社は SBTi 承認申請時に提示した削減施策を継続しています。

### 1. オフィスでの CO<sub>2</sub> 削減対策

- LED 照明への交換
- 在宅勤務の推進による出勤者数の削減

### 2. IT 機器の省エネ化・グリーン IT

- Energy Star 認証などの省エネ機器への更新
- サーバー・ネットワーク機器の仮想化・統合
- クラウドサービスの活用

### 3. ペーパーレス化・デジタルワークフロー

- 電子契約・電子請求書の導入
- 文書のクラウド管理
- 印刷枚数削減と両面印刷の徹底

#### 4. グリーン調達

- 環境配慮型事務用品の選定
- サプライヤーへの環境配慮の要請（Scope3）

#### 5. 通勤・移動に関する取り組み

- 公共交通機関利用の推進
- 出張のオンライン化

#### 6. オフィス運用改善

- 空調温度設定の適正化
- 不在時の電源オフ徹底
- スマートプラグ・タイマーの導入

（添付データ）

Appendix A：GHG 計算方法（GHG Protocol）

Appendix B：電力排出係数（TEPCO）

Appendix C：電力使用量データ

## Appendix A：GHG 排出量算定方法（GHG プロトコル準拠）

### 1. 算定基準（Calculation Standard）

当社は、企業の温室効果ガス（GHG）インベントリにおける国際的な標準である GHG プロトコル「企業会計・報告基準」に従って、温室効果ガス排出量を算定しました。Scope2 の排出量については、電力会社が公表する公式の排出係数を用いた ロケーションベース方式 を適用しています。

### 2. 組織境界（Organizational Boundary）

組織境界は「運用支配（Operational Control）」の考え方に基づき、Erg Ventures Co., Ltd が運用上の支配権を持つ事業活動を排出量の対象としています。

対象となる事業活動：

- ・ オフィス施設（電力使用）

対象外の事業活動：

- ・ 製造設備なし
- ・ 社用車なし
- ・ 燃料燃焼設備なし

### 3. スコープの定義と適用範囲（Scope Definitions and Applicability）

Scope 1 – 直接排出（Direct Emissions）

- ・ 該当する排出源はありません。
- ・ 当社はボイラー、発電機、社用車などを保有していません。
- ・ Scope1 排出量 = 0 kg-CO<sub>2</sub>

Scope 2 – 購入電力による間接排出（Indirect Emissions from Purchased Electricity）

- ・ オフィスで使用する電力が主な排出源です。
- ・ 排出量は、電力会社が提供するロケーションベース排出係数を用いて算定しています。

Scope 3 – その他の間接排出（Other Indirect Emissions）

- ・ SME 企業であるため、Scope3 の定量算定は必須ではありません。
- ・ 出張、通勤、調達などのカテゴリは、将来的に評価する可能性があります。

#### 4. 活動量データ (Activity Data)

Scope2 の算定には以下の活動量データを使用しています。

- 電力使用量 (kWh)：電力会社が発行する毎月の電気料金請求書に基づく
- 排出係数 (kg-CO<sub>2</sub>/kWh)：電力会社が公表する年間排出係数に基づく。

#### 5. 算定式 (Calculation Formula)

Scope2 排出量は、GHG プロトコルの標準式に基づき算定しています。

「Scope 2 排出量 (kg-CO<sub>2</sub>) = 電力使用量 (kWh) × 排出係数 (kg-CO<sub>2</sub>/kWh)」

この算定式は、すべての報告年度で一貫して適用しています。

#### 6. データソース (Data Sources)

- 電力会社の毎月の請求書
- 電力会社が公表する年間排出係数
- GHG プロトコル企業会計・報告基準（整合性確認のため）

#### 7. 品質管理 (Quality Assurance)

正確性と一貫性を確保するため、以下の手順を実施しています。

- 活動量データを電力会社の請求書と照合
- 排出係数を毎年更新
- 公表前に社内レビューを実施

#### 8. 限界 (Limitations)

小規模企業であるため、排出量は以下の要因により変動する可能性があります。

- オフィス出勤人数の変動
- 在宅勤務の割合の変化
- 季節による電力使用量の変動
- 電力排出係数の更新

これらの変動は SME 企業では一般的であり、当社は透明性をもって、開示しています。

## Appendix B：電力排出係数

以下の排出係数は、FY2025 の Scope2 排出量を算定するために使用したものです。  
本値は、東京電力エナジーパートナー株式会社（TEPCO）が「温室効果ガス排出量算  
定・報告・公表制度」に基づき、経済産業省および環境省へ報告した公式データ（速  
報値）に基づいています。

電力排出係数（FY2025・速報値）

| 電力事業者                    | 対象年度   | 排出係数<br>(kg-CO <sub>2</sub> /kWh) | 備考                                     |
|--------------------------|--------|-----------------------------------|----------------------------------------|
| 東京電力エナジーパー<br>トナー（TEPCO） | FY2025 | 0.418 kg-CO <sub>2</sub> /kWh     | 経産省・環境省へ報告された速報値。非化石価値<br>証書等による調整を反映。 |

### （備考）

この排出係数には以下の調整が含まれています。

- ・ 非化石価値証書による環境価値
- ・ 再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）に基づき国から配分された余剰非  
化石価値

最終的な確定値は、経済産業省および環境省による確認後、国から電力事業者ごとに  
公表される予定です。

出典：

東京電力エナジーパートナー株式会社

「2025 年度の CO<sub>2</sub> 排出係数について（速報値）」

[2025 年度の CO<sub>2</sub> 排出係数について](#)

## Appendix C：電力使用量データ

以下は、FY2025 における月別の電力使用量データです。照明用電力、機器用電力、合計使用量を示し、年間の総使用量および CO<sub>2</sub> 排出量を算定しています。

| Year | Month     | Consumption of electricity (kWh) |                      |               | CO2 emission factor<br>(kg-CO2/kWh) | CO2 emission<br>(kg-CO2) |
|------|-----------|----------------------------------|----------------------|---------------|-------------------------------------|--------------------------|
|      |           | Lighting                         | Power<br>for devices | Total         |                                     |                          |
| 2025 | April     | 1,059                            | 547                  | 1,606         | -                                   | -                        |
|      | May       | 1,039                            | 499                  | 1,538         |                                     |                          |
|      | June      | 1,038                            | 500                  | 1,538         |                                     |                          |
|      | July      | 1,069                            | 1,100                | 2,169         |                                     |                          |
|      | August    | 1,033                            | 1,107                | 2,140         |                                     |                          |
|      | September | 1,047                            | 998                  | 2,045         |                                     |                          |
|      | October   | 1,035                            | 884                  | 1,919         |                                     |                          |
|      | November  | 1,079                            | 876                  | 1,955         |                                     |                          |
|      | December  | 1,056                            | 975                  | 2,031         |                                     |                          |
| 2026 | January   | 1,047                            | 804                  | 1,851         | 0.418                               | 9,444                    |
|      | February  | 1,036                            | 1,054                | 2,090         |                                     |                          |
|      | March     | 1,032                            | 679                  | 1,711         |                                     |                          |
|      | TOTAL     | 12,570                           | 10,023               | <b>22,593</b> | 0.418                               | <b>9,444</b>             |

- 年間電力使用量（FY2025）： 22,593 kWh
- 年間 CO<sub>2</sub>排出量（FY2025）： 9,444 kg-CO<sub>2</sub>